放課後等デイサービス自己評価表 事業所向け 2023年度実施

		チェック項目	はい	どちらも いえない	いいえ	現状、改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用者が過ごしやすい事業所になっているか?	88%	12%	0%	特性に合わせて個々のペースと集団行動を使い分けている
	2	利用者と信頼関係を築けているか?	75%	25%	0%	プログラムや遊びからコミュニケーションと構築している
	3	保護者と信頼関係を築けているか?	76%	12%	12%	信頼してくれているからこそ長期で利用を続けてくれている
	4	送迎は、適切に行っているか?	100%	0%	0%	下校時間に合わせて送迎が行えている ひまわりキッズαと合同で送迎することもある
	5	職員の配置数は、適切であるか?	62%	38%	0%	送迎の関係で手薄になることがある 日によって支援者が足らない日もある
	6	事業所の設備は、適切であるか?	88%	12%	0%	
	7	自己評価は実施されているか?	100%	0%	0%	
業務	8	研修の機会を確保しているか?	100%	0%	0%	
改善	9	悩みや困り事を相談しやすい職場になっているか?	88%	12%	0%	
	10	業務改善は、迅速な対応になっているか?	38%	62%	0%	
	11	支援会議から個別支援計画を見直しているか?	38%	62%	0%	全員の定期的な内部カンファレンスの実施
	12	プログラムは、充実した内容が提供しているか?	100%	0%	0%	色々なプログラムを常に考えている 長期休みのプログラムは充実している
	13	プログラム以外の支援は、充実しているか?	88%	12%	0%	
適切	14	障害のない子どもと交流機会があるか?	12%	64%	24%	学校での交流で十分である
な支	15	地域のイベントに参加しているか?	50%	50%	0%	併設のデイサービスでの交流会や地域の夏祭りに参加
援の場	16	事業所の活動や様子を地域に公表しているか?	0%	62%	38%	ホームページに情報をのせている
提供	17	障害者特性に合わせた支援を行っているか?	100%	0%	0%	
	18	事前ミーティングで情報共有を行っているか?	100%	0%	0%	
	19	反省会で情報共有を行っているか?	100%	0%	0%	
	20	利用者の支援記録は、正確に記入しているか?	100%	0%	0%	

関係機関の連携保	21	学校や関係機関等と連携して支援されているか?	75%	25%	0%	必要に応じて連携してます
	22	学校や関係機関と支援会議は行っているか?	75%	25%	0%	必要に応じて連携してます
	23	他の放課後等デイサービスと連携しているか?	62%	38%	0%	必要に応じて連携してます
	24	利用時の内容や出来事について保護者へ伝達してい るか?	100%	0%	0%	
	25	月ごとにプログラムや日々の様子などを保護者へ周 知しているか?	100%	0%	0%	
護者	26	保護者同士の連携を支援しているか?	38%	38%	24%	
への説明	27	面談の対応は、適切になされたか?	76%	12%	12%	
	28	事業所と共通理解(課題や目標など)ができている か?	75%	25%	0%	
責任等	29	保護者に対して助言(育児や悩み事など)が行われ ているか?	88%	12%	0%	
7	31	苦情について、迅速かつ適切に対応しているか?	75%	25%	0%	
	32	個人情報は、十分に注意しているか?	100%	0%	0%	
	33	災害時の避難場所や対応は、事業所内で共有されて いるか?	64%	24%	12%	
	34	避難訓練が行われているか?	75%	25%	0%	
非	35	非常事態(災害など)備えた対策は適切になされて いるか?	62%	38%	0%	
常時等	36	虐待防止と身体拘束の研修を基に日頃から実行され ているか?	75%	25%	0%	
が対	37	身体拘束は、子どもや保護者に事前の説明と了解を 得た上で実施されているか?	75%	25%	0%	特定の児童については、やむを得ない場合の説明はしている
応	38	発作やてんかん、アレルギーのある子どもについて の対応は周知されているか?	62%	38%	0%	
	39	事故や怪我の対応は、適切になされているか?	88%	12%	0%	
	40	ヒヤリハットや事故について共有しているか?	88%	12%	0%	
満足度	41	こどもは、通所を楽しんでいるか?	88%	12%	0%	
	42	事業所の支援は、満足してますか?	88%	12%	0%	
145	明 - 元元					

1年間で頑張ったこと

- ・子供たちと楽しく過ごすこと ・指導員の一人として子どもたちに寄り添って接する努力をした ・一人一人の特性に合わせた支援をしてきた
- ・子どもの様子を把握して業務に取り組んだ ・プログラムの内容を充実させること ・子どもの特性を理解してその子に合う支援ができるように努力し *

今後の課題

- ・事務処理力の向上 ・子供にかける言葉や注意の仕方(理解しやすい言葉かけ) ・指導員としてスタッフとして気が付いたことなどを進んで行動にしたい
- ・1日が充実した支援 ・その子に合った声掛け、正しい声掛けを見直し接したい ・プログラムの費用を抑えたい ・子供の特性を理解してよりよい支援

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見等
環境・体	1	子どもは、過ごしやすい事業所になっているか?	94%	6%	0%	
	2	子どもと職員は、信頼関係ができているか?	94%	6%	0%	特定のスタッフには話しかけやすい 信頼している
制整	3	職員とは、話しやすい雰囲気はありますか?	94%	6%	0%	特定のスタッフにはよく話す
備	4	送迎は、適切に行われているか?	100%	0%	0%	
適切	(5)	個別支援計画書は、適切に作成されているか?	94%	6%	0%	
な支	6	プログラムは、充実した内容が提供されているか?	100%	0%	0%	
援の	7	プログラム以外の支援は、充実しているか?	100%	0%	0%	
提供	8	障害特性に合わせた支援が行われているか?	100%	0%	0%	
	9	利用時の内容や出来事について伝達されているか?	100%	0%	0%	
	10	プログラムや日々の様子などを知っているか?	100%	0%	0%	毎月プログラムの予定表を頂いている
.	(1)	面談の対応は、適切になされたか?	94%	6%	0%	
保護者	(12)	事業所と共通理解(課題や目標など)ができている か?	94%	6%	0%	
^ 0	(13)	保護者に対して助言(育児や悩み事など)が行われて いるか?	100%	0%	0%	
説明等	1 4)	事業所は、学校や関係機関等と連携して支援されてい るか?	75%	25%	0%	
¢	1 5	苦情について、迅速かつ適切に対応しているか?	94%	6%	0%	苦情がないのでわかりません
	16	利用時に事故や怪我の対応は、適切になされている か?	100%	0%	0%	
	17)	個人情報に十分注意しているか?	100%	0%	0%	
非常	(18)	災害時の避難場所や対応は、理解されているか?	94%	6%	0%	
等の	19	避難訓練が行われているか?	100%	0%	0%	
対応	20	非常事態(災害など)備えた対策は適切になされているか?	100%	0%	0%	
満足	21)	子どもは通所を楽しみにしているか?	100%	0%	0%	とても楽しみにしています。
度	22	事業所の支援に満足しているか?	100%	0%	0%	とても満足しています。

子どもが好きなプログラムは?

調理8 外出6 ヨガ6、書道2、制作2 運動系プログラム1 外遊び1

<u>保護者が満足してるプログラムは?</u> 調理12 外出8 ヨガ7

書道2 生活訓練2 制作1 外遊び1

【事業所に対して満足していることは?】

- ・しっかりと子供の様子を見て下さり、長所を伸ばし、短所を改善できるような支援してくださっている
- ・子供を見守り、待ってくれる大らかさ、施設も充実している事、親も安心している
- ・子供たちのことを一生懸命考えて下さる姿がとてもよく伝わってきます、温かいサポートに感謝です
- ・子供と楽しく会話していただいている事
- ・体調管理の変化などに気が付いて下さる
- ・おやつが手作りでありがたい
- ・面談時間の確保(適切なアドバイスを頂ける)
- ・面談に相談させて頂いた内容に合わせて、本人が実施して練習に取り組んで頂けている
- いろいろなプログラムを実施していただきありがたいです。
- ・毎週違うプログラムを用意していて飽きないと思う
- ・迎えに行った時には1日の行動や状態を細かく報告してくださる
- ・個別支援計画で子供の課題を解決するための具体的な策を提案してくれて活動の中で実施してくれる
- ・子供の特性に合わせた対応や関わり
- ・丁寧な送迎体制
- こどもが好きそうな手作りおやつ
- ・親が連れていけない外出プログラム
- ・スタッフとのコミュニケーションや情報が行き届いている
- ・様々な送迎場所でも対応していただき感謝しています
- ・生活を自立するための支援がなされている

【事業所に対して改善してほしいことは?】

- ・利用回数を増やしたい
- ・帰りの送迎のお願いするときは、報告がない
- ・連絡帳をHUGのようなあぷりにしていただきたい
- ・外出やイベントの写真をメールやLINEで欲しい
- ・本人と計画書の面談をしてほしい
- ・学習支援をお願いしたい

今後どのようなプログラムや支援を取り入れてほしいか?

- ・職業体験のようなプログラム
- ・調理のプログラムを増やしていほしい
- ・スポーツを楽しめるプログラム (サッカー、キャッチボール、バスケなど)
- ・あまり体験したことのないイベントやプログラム
- ・楽しい体験が出来る外出プログラム
- ・天気のいい日は外遊びやお散歩を取り入れてほしいor室内で体を動かす遊び
- ・書道、パソコン、絵など
- ・外出の際に保護者も一緒に参加してみたい
- ・SST、指の動きの支援(ハサミ、リボン結び、靴ひもなど)
- ・プール、運動系(縄跳び、鉄棒)、ビジョントレーニング

自由欄

- ・いつも子供はひまわりに行くのを楽しみにしております。
- ・大らかな雰囲気で娘にとても合っていて安心して通っています。
- ・事業所にキッチンがあって手作りのおやつを出してくださる事業所は他にはないとでは?
- ・とても温かい雰囲気が最大の特徴です。
- ・スタッフの皆さん素晴らしいです。
- ・急な送迎などの無理なお願いを聞いてくださり感謝しています
- ・いつも丁寧に支援していただきありがとうございます。

保護者が思う事業所の強み

- ・送迎時間を短く、滞在時間を確保している
- ・プログラムが毎週異なるため、飽きない
- ・プログラムから様々な経験が出来る
- ・個々の目標に向けた取り組みをしている
- ・障害特性を理解して支援している
- ・保護者と意思疎通ができている
- ・保護者に事業所の活動を公表している
- ・育児の悩みやアドバイスができている
- ・事故などの緊急時の連絡体制が整っている
- ・個人情報の取扱は、十分に注意している
- ・非常災害に備えた訓練や対策が適切である
- ・こどもたちは、楽しく通所できている
- おやつが手作りでこどもが好きなメニュー
- ・長所は伸ばし、短所は改善できる支援
- こどものペースを場面で配慮してくれる
- ・こどもの様子が情報共有できている
- ・課題に対する支援が具体的である
- ・スタッフの雰囲気が穏やかで安心できる

従業者が思う事業所の強み

- ・利用者が過ごしやすいように工夫している
- ・送迎は迅速かつ適切に行っている
- ・個室が多く、場面に合わせて使分けている
- ・自己評価を通して振り返りを行っている
- ・研修は、毎月開催して知識や経験を学ぶ
- ・職員同士で風通しの良い関係を築いている
- プログラムは新しいことに挑戦している
- ・個々の課題に日々取り組んでいる
- ・様々な事例から特性理解を深めている
- ・こどもの情報を常に共有している
- ・反省点を次回に繋げるようにしている
- ・支援記録は毎回残している
- ・事業所での出来事は、全て伝えている
- ・保護者の困り事に適切にアドバイスしてる
- ・事故はマニュアルに沿って対応している
- ・ヒヤリハットの対応策は随時周知している
- ・こどもたちが楽しく過ごせるように常に創 意工夫を心掛けている

保護者が思う事業所の改善点

- ・学校や関係機関との連携が明確ではない
- ・特定のスタッフに信頼が偏っている
- ・苦情が発生しているかわからない
- ・避難訓練の実態がわからない
- ・利用回数が増やせない
- ・送迎時に報告がないときがある
- ・イベントでの様子を詳しく見たい
- ・本人も含めた面談をしてほしい

従業者が思う事業所の改善点

- 業務改善までに時間がかかっている
- ・支援計画の内容が決まるまでに時間がかかる
- ・地域との交流が少なくて認知されていない
- ・学校や関係機関との連携が少ない
- ・保護者が関わるプログラムが少ない
- ・非常時の対応や備蓄が情報共有できていない
- ・発作やてんかんなど対応が共有できていない
- ・勤務歴が浅い職員への周知が不十分である

事業所の取り組み

- ・児童が楽しみながら学べて、安心して過ごせる環境を整える
- ・個性や特性を理解して、本人の意思を尊重して本人の強みを伸ばす。
- ・プログラムから社会性やスキルアップが体験・経験できる。
- ・困り事や問題を保護者と共に向き合い、成長する姿を見守る。
- ・関係機関と連携を深めて、多方面からサポート体制を整える。
- ・事業所の活動を保護者や地域に知ってもらい、オープンな事業所を目指す。

【事業所目標】

笑顔があふれるこどもが来たいと思える事業所にしよう!

